

地域連携 シミュレーションでウイルス対策「子ども向けサイエンス教室」を開催!

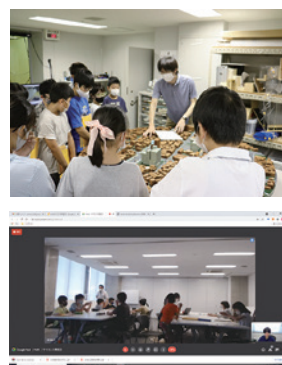
令和2年度に締結した燕市との包括連携協定に基づき、燕市教育委員会との共催により、子どもの科学技術への興味、理系の学びへの意識醸成を図るため、燕市内の小学5～6年生13人を対象に「サイエンス教室」を開催。世界的なパンデミックとなっている新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大防止対策にも役立つ「室内の風の流れ」について、①事前考察、②シミュレーション実験、③結果のまとめという3ステップで、風の流れの特徴や換気の重要性について学びました。

参加した子どもからは「普段見えない風の流れを見ることができて凄く勉強になった」「窓の位置によって室内の空気の流れがだいぶ変わることを実感した」などの声が聞かれました。

1回目：8月 6日（金）9:30～11:00（換気と風の流れの説明：オンライン開催）

2回目：8月19日（木）9:20～11:10（シミュレーション実験：大学風洞実験室）

3回目：8月20日（金）9:30～11:00（実験結果のまとめ：オンライン開催）



地域連携 キャリア教育の一環として「子ども向けロボット工作教室」を開催!



令和2年度に締結した包括連携協定に基づき、魚沼市と南魚沼市で小学4～6年生を対象に「子どもロボット工作教室」を開催しました。

当日は、本学の機械システム学系 大金准教授と研究室の学生の指導のもと、リモコンロボットを作成しました。また、各自が作成したロボットを、サッカー場を模したフィールドで実際に動かし、DX化時代には欠かせないロボットに興味と親しみを感じてもらいました。

魚沼市：11月 3日（水・祝日）魚沼市中央公民館大ホール 参加者17名

南魚沼市： 8月21日（土） 南魚沼市塩沢公民館講堂 参加者19名

産学連携 大学内にバーベキューや焚き火ができる「レンガ炉」が完成!

この度、本学にバーベキューや焚き火ができるレンガ炉が完成しました!

これは、大学内のあまり使われていない空間を活用する「空間デザイン実践」で、産学交流会会員企業である株式会社阿部建設、秀和建設株式会社、東北工業株式会社の協力を得て、産学連携で実施したものです。前回の「空間デザイン実践2019」では、校内に木でできた交流スペース「空の木」を作り、今回の「空間デザイン実践2020+1」では、屋外にレンガとベンチで交流スペースを作りました。数多くある大学構内の屋外空間からこの場所を選定することや、レンガで作るバーベキュー炉のデザインと設計、実際の施工も学生たち22名が取り組みました。学生たちによる施工は、掘削、型枠づくり、コンクリートの練り混ぜと打設、モルタル練り混ぜ、レンガ積み全てに取り組みました。授業で習い、実験でやっ



整備前

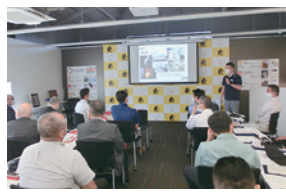


整備後

たこともある作業ですが、実際にものができるまでの一連の作業の経験は初めてで、多くのことを学びました。

来学の際には、学生たち渾身の作品をぜひご覧ください。ご協力をいただいた企業の皆様に改めて感謝申し上げます。次回もぜひお願い申し上げます。

産学交流 「地域の牽引企業に学ぶ産学交流会 会員企業見学会」を開催!



9月28日（火）、新たなチャレンジや取組みにより、地域未来牽引企業（経済産業省選定）として活躍されている新潟工科大学産学交流会の会員企業を見学する「会員企業見学会」を開催しました。

今回は、ものづくりの集積地である県央地域で「KEIBA」「MARUTO」ブランドなど、ベンチ・ニッパー等の作業工具やニッパー型爪切り等の理美容道具メーカーであり、グッドデザイン賞やIDSデザインコンペティションなど多数受賞されている「株式会社マルト長谷川工作所（三条市）」と、プロゴルファーも多数愛用しているゴルフのアイアンヘッドや人工関節などのインプラントや航空機部品など世界的規模で事業を展開している「株式会社遠藤製作所（燕市）」の2社を見学させていただき、会員企業の経営者や担当者など計18名(大学教職員を除く)に参加いただきました。

両社とも自慢の「鍛造技術」を磨き上げた自社製品へのこだわりとそれを裏付ける技術、ブランディングへの戦略等についてご説明いただいた後、実際の製造現場を見学させていただきました。